

野蒜復興新聞

ひがしまつしま福幸まつり 11月20日(日)開催

のびる地区民まつり・復興祭・産業祭 合同で開催



9月15日(木)に野蒜まちづくり協議会の役員会が開催されました。本会では、11月20日(日)に開催予定のイベントについて協議されました。本イベントは、毎年開催されており、『のびる地区民まつり』と『復興祭』、そして今年から再開される予定の『産業祭(牡蠣まつり)』の3つのおまつりが合同で開催されるものです。

まず、『ひがしまつしま福幸まつり』の名称について、

- ・東松島復興大使「ニードル」によるお笑いライブ等
- ・宮野森小学校復興太鼓
- ・大東文化大学全學應援團
- ・H O P E 関連コーナー等
- ・【ステージイベント】
- ・縄文村歴史資料館による体験教室
- ・各自治会の出店ブース
- ・野蒜市民センター、観光物産交流センター開所式(東松山市・大田区・豊田市)等

役員会

▲ひがしまつしま福幸まつりの会場イメージ

9月15日(木)役員会の様子



▲市よりペットボトルの説明がありました。

また、『心をつなぐ1万人のメッセージ』虹のかけはしプロジェクトとして、11月20日(日)のひがしまつしま福幸まつりに合わせ、1万人分のメッセージを込めたエコランタンで会場をイルミネーションするイベントも予定されています。

イルミネーションの点灯開始は、おまつりの前日11月19日(土)を予定しており、日没から4時間程度、野蒜ヶ丘の野蒜駅前にて実施されることとです。現在、野蒜市民センターにてメッセージ記入ができますので、ぜひ足をお運びください。



▲野蒜市民センターの玄関に設置中

野 蒜 北 部 丘 陵 振 興 協 議 会

9月引渡しエリアの宅地引渡しが実施

9月4日(日)に9月引渡しエリアの宅地引渡し式が開催され、代表の4名の方が阿部市長と引渡し書に記念の署名を行いました。

9月の宅地引渡しは、4日(日)に西部エリアの26世帯、28日(水)に中央エリアの37世帯を対象に実施され、9月の宅地引渡しは、前回5月に開催された最初の宅地引渡しに続き、2回目となります。

11日(日)には、11月末引渡しエリアの借地申請等に関する説明会が開催され、午後からは住まい再建相談会が行われました。宅地の引渡しは残すところ11月末が最終となり、併せて災害公営住宅の整備も順次進行中です。

施設環境検討委員会

9月4日(日)の宅地引渡し式終了後、第13回施設環境検討委員会が開催されました。

案内板の設置場所について、委員の方々と野蒜ヶ丘地区の現地に行き、東部、中央、西部エリアに1ヶ所、最適と思われる場所の選定を行いました。また、木の公園、水の公園、空の公園に設置する遊具の選定を行いました。昨今における遊具の利用状況や安全対策の把握を行い、公園敷地の有効活用を視野に入れながら、引き続き、設置の検討をしていくことになりました。

▶9月4日(日)宅地引渡し式の様子



▲現場を視察しながら、案内板の設置場所を選定

野蒜ヶ丘の今を知る!!

遂に生活が始まった野蒜ヶ丘の『今』の様子を、写真でお伝えいたします。

建設中の宮野森小学校は順調に建築が進み、来年1月供用開始予定です



▲西部エリアの集会所は現在建設中

▼2・3号公園ごみ集積所整備完了、ごみ収集も開始(分別表を参照して下さい。)



野蒜駅周辺も綺麗に整備された、野蒜市民センターと観光物産交流センターは外装が完成



▶公園整備も順次進行中(写真は路の公園西)



▲5月に一部宅地引渡しが行われた中央エリアは一部生活が始まっている。

